



少しずつ秋の訪れを感じ始め、お出かけや散歩をするのが気持ちいい季節になりました。十分に注意しながら楽しんでください。今回は『安全にお出かけするための話』です。



## 子どもを自動車に乗せる時は、

## チャイルドシートを使用しましょう！

6歳未満の子どもにはチャイルドシートを使用しましょう。「近くまでだから」「あまり車が通ってない道だから」と子どもに大人用のシートベルトを使用させていませんか。また、「泣いて嫌がるから」とお母さんが子どもを抱っこしたまま乗ったり、おんぶ紐でおんぶしたまま乗ってはいませんか。そんな心の油断が大きくなけがにつながります。チャイルドシートに座る時、初めは泣くこともあります。子どもの安全確保のために、車に乗る時は必ずチャイルドシートを使用しましょう。

### チャイルドシートに乗せる前の確認！

- 子どもの年齢に合っているか
- 子どもの体重や身長に合っているか
- 取り付け位置は後部座席にしているか（助手席はエアバッグでケガをする可能性があります）
- チャイルドシートは車のシートベルトにしっかり固定されているか
- ベルトの長さが身体の大きさに合っているか（子どもの体とベルトの間に、大人の手のひらを差し込める程度のわずかなすき間があるのが正しい状態です）



★たった数分でも赤ちゃんを車内に放置するのは危険です。また、赤ちゃんは大人より体力も免疫力も低いことに注意が必要。どうしても長時間移動せざるを得ないときは、こまめに休憩を取りながら、くれぐれも無理せず、赤ちゃん優先のスケジュールと車内環境を心掛けてください。

## 自転車用チャイルドシートに子どもに乗せる時のポイント！

- 子どもの安全を考えて、ヘルメットをかぶらせましょう。
- 子どもを自転車に乗せたままその場を離れたたり、目を離したりしないようにしましょう。
- 速度を出しすぎないようにしましょう。
- 走行中は常に子どもに気を配るようにしましょう。

